



# らくらゐ 市議会だより

定例会概要……………4  
 議案議決結果……………5～6  
 特別・常任委員会……………7～8  
 代表・一般質問……………8～10  
 市議会だより第200号記念特集……………11

題字 桜井高校書芸コース3年 松下 紗彩 さん  
 写真 「初瀬 すさのお神社」 竹内 尚則 さん

## 令和3年9月定例会報告 一般会計・各特別会計 および各企業会計決算を認定

- 令和3年9月定例会は、  
 8月25日(㊦)～9月15日(㊦)ま  
 での22日間の会期で開かれ、  
 令和2年度各会計決算、令  
 和3年度各会計補正予算、  
 市道の認定・変更に関する  
 議案を中心に審議を行いました。
- ◇報告案件……………5件
  - ◇令和2年度決算認定……………8件
  - ◇令和3年度補正予算……………3件
  - ◇条例の一部改正……………4件
  - ◇市道の認定、変更……………16件
  - ◇訴えの提起……………1件
  - ◇人事案件……………3件
  - ◇意見書……………2件
  - ◇(議員発議)……………

### 表紙の写真

すさのお  
 素戔雄神社…初瀬川を挟み長谷寺の対岸の御喜山の山麓にある旧村社。神社境内にそびえ立つ銀杏の巨木は見もので、県の天然記念物に指定され、そそり立つ姿は壮観である。御喜山に菅原道真公を祀った時、天照大神が降臨した地のため、神の素戔雄の霊も鎮めなければならないとして社殿をかまえたと言われている。  
 2019.11.28 撮影

### トピックス目次

- 令和2年度決算におけるコロナ対策……………6
- オンライン研修会を行いました……………10
- 新しい議場で傍聴してみませんか……………10

議案番号 (付託委員会)	件名	概要	議決結果
報第 18 号	専決処分の報告、承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	損害賠償額 75 万 6,750 円 グリーンパーク内で発生した人身事故について損害賠償の額を定める。	承認
報第 19 号	専決処分の報告、承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	損害賠償額 2 万 5,119 円 市内で発生した道路管理瑕疵による車両の破損について損害賠償の額を定める。	承認
報第 20 号	専決処分の報告、承認を求めることについて（損害賠償の額を定めることについて）	損害賠償額 18 万 1,720 円 市内で発生した道路管理瑕疵による車両の破損について損害賠償の額を定める。	承認
報第 21 号	令和 2 年度桜井市土地開発基金、水洗便所改造資金貸付基金及び国民健康保険高額療養費貸付基金の運用状況を示す書類の提出について	地方自治法第 241 条第 5 項の規定による各基金の運用状況を示す書類の提出。	提出
報第 22 号	令和 2 年度決算に基づく桜井市健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	地方公共団体の財政の健全化に関する法律第 3 条第 1 項及び同法第 22 条第 1 項の規定に基づく報告。	報告
認第 1 号 (決算特別委員会)	令和 2 年度桜井市一般会計歳入歳出決算認定について	歳入決算額 318 億 249 万 8,879 円 歳出決算額 311 億 7,384 万 8,301 円	認定 ※次頁「各議員の賛否」参照
認第 2 号～ 認第 6 号 (決算特別委員会)	令和 2 年度桜井市各特別会計歳入歳出決算認定について	住宅新築資金等貸付金、国民健康保険、駐車場事業、介護保険、後期高齢者医療	認定
認第 7 号～ 認第 8 号 (決算特別委員会)	令和 2 年度桜井市各企業会計決算認定について	水道事業 純損失△3,413 万 4,767 円 下水道事業 純利益 315 万 7,682 円	認定
議案第 42 号 (総務委員会)	令和 3 年度桜井市一般会計補正予算（第 6 号）	補正額 2 億 2,475 万 5,000 円 コミュニティバス等における乗降実態等把握のための公共交通実態調査等検討業務委託料 等	可決
議案第 43 号	令和 3 年度桜井市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	補正額 1 億 7,770 万 7,000 円 令和 2 年度介護給付費等負担金の精算に伴う国庫負担金等の返還金 等	可決
議案第 44 号	桜井市個人情報保護条例及び桜井市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴い、関連する条例について、所要の改正を行うもの。	可決
議案第 45 号	桜井市手数料条例の一部改正について	個人番号カードを使用し、コンビニ等に設置している多機能端末機から交付する「所得等に関する証明書」に係る手数料を規定するための所要の改正を行うもの 等	可決
議案第 46 号	桜井市子ども一時預かり事業の実施に関する条例の一部改正について	一時預かりを実施している「つどいの広場」における対象者の拡充等の所要の改正を行うもの。	可決
議案第 47 号	桜井市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	上水道未普及地域である笠、修理枝、和田地区の全部及び萱森、中谷、瀧倉の一部を上水道給水区域に加える等の所要の改正を行うもの。	可決

議案番号 (付託委員会)	件名	概要	議決結果
議案第 48 号～ 議案第 57 号 (産業建設委員会)	市道路線の認定について	道路法第 8 条第 1 項の規定に基づき市道路線を認定することについて、同条第 2 項の規定により議会の議決を求めるもの。	可決
議案第 58 号～ 議案第 63 号 (産業建設委員会)	市道路線の変更について	道路法第 10 条第 3 項の規定に基づき市道路線を変更することについて、同法第 8 条第 2 項の規定により議会の議決を求めるもの。	可決
議案第 64 号	訴えの提起について	市営住宅の滞納家賃、家賃相当損害金の納入及び住宅明渡しを求める訴えの提起	可決
議案第 65 号	令和 3 年度桜井市一般会計補正予算 (第 7 号)	補正額 1,112 万 7,000 円 市内小規模事業者等の IT 化支援補助にかかる追加所要額 等	可決
発議案第 4 号	出産育児一時金の増額を求める意見書の提出について	提出先：内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長	可決 ※下記「各議員の賛否」参照
発議案第 5 号	コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書の提出について	提出先：内閣総理大臣、総務大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、財務大臣、経済再生担当大臣、衆議院議長、参議院議長	可決
同第 4 号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	畔岡 良民 氏	同意
同第 5 号	公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	高岸 正光 氏	同意
諮第 3 号	人権擁護委員候補者の推薦について	中ノ瀬 義文 氏	承認

各議員の賛否 (賛成・・・○、反対・・・×、棄権・・・△、欠席・・・-) ※議長は表決に加わりません

議員	工藤敏太郎	小西誠次	大園光昭	金山成樹	井戸良美	大西亘	工藤将之	阪口豊	我妻力	西忠吉	藤井孝博	吉田忠雄	岡田光司	土家靖起	東俊克	札辻輝巳
議案																
認第 1 号	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
発議案第 4 号	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○

### 令和 2 年度決算におけるコロナ対策

例年であれば一般会計歳出総額が 230 億円前後であるものが、約 311 億 7,000 万円となりました。この大きな要因はコロナ対策で、市民 1 人に 10 万円が給付された特別定額給付金 (約 56 億 6,500 万円) も含まれています。その他では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金として、令和 2 年度は 1 次・2 次の合計約 7 億 7,000 万円が、コロナ禍においての市民生活を助けるための施策や、感染拡大を防

ぐための物品購入、アフター・コロナを見据えたまちづくり、GIGA スクール構想の実現などに活用されました。市議会では、令和 2 年 8 月に臨時会を開き 2 次補正について審議し、

- 事業の執行状況及び執行残の取り扱いについて定期的に報告を求める。
- 今後、同様の交付金等が発生した場合は、市民生活に重点を置いた事業の提案を求めることの 2 点を附帯決議を付して可決いたしました。

## 決算特別委員会

(付託案件8件)

委員長 札辻 輝巳  
副委員長 小西 誠次  
委員 大園 光昭 金山 成樹  
阪口 豊 西 忠吉  
吉田 忠雄 東 俊克

令和2年度桜井市一般会計歳入歳出決算認定について(抜粋)

問 今回の黒字決算を受け、今後に向けて、市長の想いを聞きたい。

答 様々な要因の積み重ねの結果であり、今後も良い決算を積み重ね、さらに事業の選択と集中をより一層図り、先送りされた課題の解決、まちづくり事業に着実に取り組んでいきたい。

問 医療体制環境整備等事業補助金で具体的にどのような整備が行われたのか。

答 補助を受けた各病院において、陰圧機つきベッドや空気清浄機つきパーテーション等によるコロナ感染者受入の環境整備や、病院入口の分離等による施設整備が行われた。

問 コロナ禍におけるふるさと寄附金への影響はどうか。また、

今後、どのような工夫、取組みを考えているのか。

答 コロナ禍の所得減少による税控除の関係により、寄附件数は伸びたものの、寄附額は減少している。ユーザー数の多いモールの活用を図るなど、寄附先として、より選ばれるよう今後も工夫を重ねていく。



令和2年度桜井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について(抜粋)

問 特定健康診査受診率が低い原因は何か。また、受診率を高めるための対策は考えているのか。

答 コロナ禍により受診開始時期を変更したり、受診の必要性の理解が難しいことなどが考えられる。受診できる体制の確保、広報紙による啓発、かかりつけ医との連携等を考えている。

令和2年度桜井市駐車場事業特別会計歳入歳出決算認定について(抜粋)

問 大きな赤字となっているが、今後どのように収支改善を行うのか。

答 コロナ禍の移動制限による影響もあり赤字となったが、駅前ホテル建設により桜井駅北口駐車場は増収となっている。南口駐車場の定期利用は再開しており、今後も増収に努めたい。

令和2年度桜井市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について(抜粋)

問 低所得者の保険料について軽減割合が最大9割であった特別軽減は現在どうなっているのか。

答 令和元年度から段階的に軽減割合の見直しが行われ、今年度は本則どおりの7割軽減となっている。

令和2年度桜井市水道事業会計決算認定について(抜粋)

問 純損失の原因は水道基本料金の減免以外に原因はなかったのか。

答 コロナ禍による在宅時間の増加により、有収水量は増加した一方で、下水道工事に伴う受託工事費と減価償却費の増加が原因となっている。



## 産業建設委員会

(付託案件16件)

市道路線の認定について(抜粋)

問 開発行為による市道路線の認定が多いが、大雨による浸水被害防止のために道路の舗装に関して透水性のあるものを使用することなど、申請時にアドバイスはしているのか。

答 駐車場では、区域面積0.1ヘクタール以上は透水性の舗装をすることといった指導を行っている。

市道路線の変更について(抜粋)

問 議案第60号の新終点部分(慈恩寺722番地の3先)の道路は現状のまま市道になるのか。

答 すでに市道に認定されている道路の延長の変更であるので、道路の管理については、今後、市が適切に管理していく。



総務委員会

(付託案件1件)

令和3年度桜井市一般会計補正予算(第6号)(抜粋)

「公共交通実態調査等検討業務委託料について」(議会基本条例第7条に基づき説明を受ける)

問 実態調査アンケートをどのような方法で行い、従来から公共交通について要望されている方への聞き取りは行っているのか。

答 アンケートの対象者は無作為で3,000人程度抽出し、令和4年2月までに集計、分析をする予定をしている。また、実際の利用者からの聞き取りも協議会の中で検討していきたい。

「申請受付業務のデジタル化について」

問 AI、RPA等の導入は、スマート自治体への展開に向けて進めているということなのか。また、オンライン申請導入に向けて拡張性があるのか。

答 システムには汎用性があり、導入後、拡張等も検討し、スマート自治体の一助になると考えている。今回仕様には、オンライン申請につ

て含まれていないが、申請データを情報化することで最終的にオンライン申請につなげていくことが可能なシステムであるという調査結果が出ている。

「小中学校等のトイレの洋式化について」

問 今後、小中学校や保育所のすべてのトイレを、洋式化していく予定なのか。新型コロナウイルス感染症収束後も洋式化を進めていくのか。

答 財政状況や小中学校適正化事業を踏まえながら、引き続き継続していきたいと考えている。保育所においても計画的に増設していきたいと考えている。

「小中学校のオンライン授業体制について」

問 オンライン授業を行うにあたっての基準等を設けているのか。

答 各校において、オンライン授業体制づくりを進めている。長期の臨時休業時の活用を考慮しており、学年及び学校閉鎖が短期に起こった場合についても検討している。



代表質問「桜井黎明の会」

桜井市こころつながる手話言語条例に基づく取組みについて

藤井 孝博 議員



問 条例制定から3年経ったが、市民が手話と親しみ、学ぶ機会を確保するために、条例に基づく取組みをどのように進めてきたのか。また、手話の理解が広がり、市民が実感できるまちづくりに取り組んでいただきたいが市長はどのように考えるか。

答 条例制定前から、手話通訳者設置事業、手話通訳者等派遣、手話奉仕員養成講座等の事業を展開しており、制定後は、広報「わかざくら」において毎月新しい手話コーナーを掲載している。また、高齢者福祉施設やサービス事業所、市内の小中学校を対象とした手話の周知啓発講座を実施し、手話に親しんでもらう機会を設けている。今後も引き続き、手話を使用しやすい環境を目指すとともに、市民すべてが安心して暮らせるよう取り組んでいきたい。

【その他の質問項目】 ●新型コロナウイルス対策について ●市街地の浸水対策の改善等について



代表質問「新政自民クラブ」

鳥見山緑地公園事業の再開について

札辻 輝巳 議員



問 鳥見山緑地公園は、子どもから大人まで、楽しく遊び、過ごせるアスレチック遊具や散策できる園路などを整備する予定で事業が再開されたが、園路保護工事を最後に再び事業休止となった。なぜ、事業を休止しなければならなかったのか。一日も早い事業の再開が望まれるがこの事業にかかる市長の意気込みを聞きたい。

答 厳しい財政状況の中、公園事業については引き続き取り組んできたが、新型コロナウイルス感染症の拡大という大きな状況の変化が生じ、一層厳しい財政状況が想定される。公共施設等の整備に影響を及ぼし、多くの事業を中止せざるをえなくなったため、本事業についても、当面の間休止することとなった。まずは、行財政改革、新型コロナウイルス感染症の収束に向けた対応に取り組む、早期の事業再開に努めていきたい。

【その他の質問項目】 ●白河バイパスの促進について ●国民スポーツ大会開催に伴う施設整備について



一般質問

防災減災対策について



東 俊克 議員

**問** 災害時における円滑かつ迅速な避難の確保、災害対策の実施体制の強化を図るため、災害対策基本法の一部を改正する法律が令和3年5月20日に施行されたことによる、当市の対応と努力義務化された個別避難計画の作成状況について尋ねる。

**答** 今回の改正では、避難情報の見直しが行われ、避難勧告、避難指示を一本化し、従来の勧告の段階から避難指示を行うこととなった。この新たな避難情報については、住民が迅速に避難することができるよう、より一層広報に努める。令和3年度の避難行動要支援者名簿は作成済みで、支援いただいた団体への説明会を行う予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催できていない。名簿の提供が終わり次第、自主防災組織、自治会、民生児童委員の協力を得ながら、個別避難計画作成に取り組んでいきたいと考えている。



代表質問「公明党」

子どもの未来応援について



大園 光昭 議員

**問** かねてから質問を行っている子どもの貧困対策やヤングケアラー、ひきこもり等の問題について、門真市の子どもの居場所「子どもLOBBY」のような、民間の施設を子どもの居場所やその保護者相談支援、学習支援、生活支援等を行う場とする公民連携による取組みはあるのか。また、国はこども庁創設の検討段階に入っているが、市としても、総合的に小中高生等をサポートする担当課が必要と考えるが、市長はどのように考えているのか。

**答** 関係各課が連携して、協力し具体的な事業を実施しながら計画を進めているが、公民連携による事業は行っていない。より効果的な子育てに関する施策に取り組んでいくためにも、将来的に子育てに関する施策を総合的に担う組織の設置も含め検討していきたい。

【その他の質問項目】 ●地方創生の取組について ●公共施設再配置方針について ●取っ手付ごみ袋について



一般質問

通学路の安全確保について



岡田 光司 議員

**問** 本年6月に千葉県八街市で児童5人が死傷する交通事故が起きたが、これを受けて、どのような対応をしたのか。人身事故を減少させる効果がある歩車分離信号を危険な交差点に設置してはどうか。通学路の安全確保は予算が重要になってくるが、どう考えているのか。

**答** 今回の事故を受け、教育委員会、土木課から安全点検の状況の報告を受けた。国からも危険箇所の洗い直し依頼があったため、夏の合同点検で確認し、対策を行うよう指示した。信号機は、要望が上がれば、合同点検で現地確認をし、検討したい。子どもたちの安全確保のため、学校、保護者、地域の協力を得ながら、改善を目指したい。また、未対策箇所についても、予算を含め研究し、できる限り速やかに対策を講じるよう指示している。安全な通学路の確保とともに、交通ルール遵守の協力を市民にお願いし、交通事故のない、安全安心なまちづくりに全力で取り組んでいく。



一般質問

纏向遺跡の活用・魅力発信とガイダンス施設の整備について



阪口 豊 議員

**問** 纏向遺跡は広大な範囲であるため、現在の調査面積は全体の2%にも満たない。早急に調査、研究、保存及び活用が行われるよう待ち望まれるところである。市長は纏向遺跡の保存、活用についてどのように考えているのか。また、ガイダンス施設や史跡公園の整備について市長の想いを聞きたい。

**答** 遺跡の重要地点を中心に、史跡指定地を段階的に増やし、保存のための対応を講じていきたい。市内に点在する多くの歴史的資産と連携を図り、地域づくりや商業、観光業における手段として活用すべく、事業に取り組んでいるところである。財政状況や他の事業の優先度を勘案しながら、史跡地の拡大や公有化も含め、積極的に取組みを進めていきたい。ガイダンス施設については、財政状況の好転を待って、できるだけ早期に取りかけられるよう、万全の準備を進めていきたいと考えている。



一般質問

**市営住宅等の耐震化と家賃徴収事務の民間委託について** 工藤 敏太郎 議員



**問** 市営住宅は老朽化が進み、新耐震基準適用以前の構造基準で設計、建築されたものが数多くあるのが現状である。市営住宅等の耐震状況や避難訓練等はどのようになっているのか。まちづくりの延長として建替えを検討してはどうか。また、家賃徴収業務を民間企業に委託してはどうか。

**答** 耐震化については、計画の段階にあり、実施にはいたっていない。今後、防災用具の配置や奈良県シェイクアウトへの参加呼びかけを行うなど、防災意識の啓発に努めていきたい。建替えについては、桜井市公営住宅等長寿命化計画の見直しの方向性が定まった時点で、県とも一体的に取り組んでいきたい。家賃徴収事務の民間委託は、県営住宅や他の自治体とは規模や状況は異なるが、今後、比較研究を通じて、費用対効果の分析や業務引き受け先の要件などを慎重に検討して導入の可能性を探っていきたい。



一般質問

**市有財産の活用について**



工藤 将之 議員

**問** 財政状況が厳しい当市において、市有財産の活用は最大限に行わなければならないと考える。旧学校給食センター跡地の活用についてはどう考えているのか。また、市民会館が休館となっているが、ここにあるピアノ等に関してはどのような予定となっているのか。特に非常に高価であるスタインウェイについてはどうか。市の財産を有効活用し、少しでも市民にメリットを出すべきと考えるがどうか。

**答** 旧学校給食センターについては認定こども園候補地の一つと予定しており、10年以内の開園を目指している。スタインウェイピアノについては、ピアノの保護を最優先と考え、奈良県が建築しているなら歴史芸術文化村に無償で貸し出す予定である。この貸出しの中身については現在協議中であるが、県としても何らかの対応をお願いしたいと伝えている。

【その他の質問項目】 ●スポーツツーリズムの推進について

**オンライン研修会を行いました**

常任委員会（総務委員会、文教厚生委員会、産業建設委員会）活動の充実を図るため、オンラインによる議員研修会を行いました。審査機能を強化し、引き続き活動していきます。

- ▶開催日 8月5日(木)
- ▶テーマ 「委員会活動のあり方」
- ▶講師 鵜沼信二氏（元全国都道府県議会議長会事務局次長）



**新しい議場で傍聴してみませんか**

コロナ対応により人数を制限する場合があります。詳しくは議会事務局（☎42-9132）まで。



一般質問

**加齢性難聴の補聴器購入支援について**



吉田 忠雄 議員

**問** 高齢化が進むにつれて、加齢性難聴になる方が増えていくと予想される。基本的には補聴器の使用しかないが、高額なために購入を諦めている人もいる。身体障害者手帳を取得するまでには至らない軽・中度の難聴の方が補聴器を購入される際、市独自の補助を行ってはどうか。

**答** 補聴器は、眼鏡や義足などと同様に、身体の一部の欠損または低下した機能の補完を主たる目的としていて、介護保険制度では給付等の対象となっていない。高齢者が社会的参加や人との交流を図る上で、見守りや移動支援など、高齢者に対する生活支援ニーズが多様化する中で、財源も必要となることから、これらの課題を総合的に検討していく必要があると考える。実施自治体から情報収集を行い、県内の動向にも注視し、調査研究から取り組んでいきたい。

【その他の質問項目】 新型コロナウイルス感染症対策について

# 市議会だより第200号記念特集

## 第1号 【S47.5.1発行】



記念すべき第1号 懐かしい議場の風景  
その時国は…  
田中角榮内閣。札幌冬季オリンピック開催。



## 第42号 【S57.5.15発行】

題字が変わりました  
その時国は…  
中曽根康弘内閣。500円硬貨登場。



## 第112号 【H11.11.15発行】

A4サイズにリニューアル  
その時国は…  
小淵恵三内閣。ハッピーマンデー制度導入。瀬戸内しまなみ海道開通。



## 第154号 【H22.6.1発行】

広報「稚桜」と合併  
その時国は…  
菅直人内閣。平城遷都1300年祭開幕。



## 第178号 【H28.6.1発行】

カラー刷りになりました



## 第180号 【H28.12.1発行】

表紙写真の募集を開始しました



## 第191号 【R1.9.1発行】

桜井高校の生徒による題字になりました

## 第200号 【R3.12.1発行】



## 祝第200号～50年のあゆみ～



議長 大西 亘

昭和47年の発行から50年の歳月を経て、この度、第200号の発行となりました。先人が築き上げた桜井市議会の歴史がここに刻まれているのを感じております。これからもこの伝統を引き継ぎ、この度開庁された新しい議場において、活発な議論を行い、開かれた議会を目指して取り組んでまいります。



新議場



新委員会室

これからも、より見やすく分かりやすい紙面づくりを目指します  
議会広報委員長 工藤 将之